

平成16年3月26日

各位

会社名 山陽特殊製鋼株式会社
本社所在地 姫路市飾磨区中島3007番地
代表者名 取締役社長 佐々木 宏機
(コード番号5481 東証・大証第一部)
問合せ先 総務部長 堤 晴兒
(TEL 0792-35-6003)

業績予想の修正に関するお知らせ

平成15年11月14日の決算発表時に公表いたしました業績予想について、下記のとおり修正しますのでお知らせいたします。

記

1. 平成16年3月期連結業績予想の修正(平成15年4月1日～平成16年3月31日)

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	86,000	2,100	800
今回修正予想 (B)	86,000	1,400	100
増減額 (B) - (A)	0	700	700
増減率 (%)	0.0	33.3	87.5
(ご参考)前期実績(平成15年3月期)	82,037	989	194

2. 平成16年3月期単独業績予想の修正(平成15年4月1日～平成16年3月31日)

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	81,000	2,000	800
今回修正予想 (B)	81,000	1,400	400
増減額 (B) - (A)	0	600	400
増減率 (%)	0.0	30.0	50.0
(ご参考)前期実績(平成15年3月期)	76,572	1,060	33

3. 修正理由

ベアリング業界、自動車業界などからの需要が旺盛であったことから、軸受鋼をはじめとする特殊鋼材の販売が好調に推移しており、連結、単体ともに売上高はほぼ前回発表の予想通りとなる見込みであります。

経常利益については、鉄スクラップをはじめとする主要原材料価格が、下期に入り中国を中心とする東アジアの鉄鋼需要の拡大を背景に、当初の想定を超える価格にまで高騰し、当社の収益を大きく圧迫するところとなったため、連結、単体ともに前回予想を下回る見込みとなりました。

当期純利益については、経常利益の悪化に加え、連結子会社で繰延税金資産の取崩しが発生したこと等により、連結の当期純利益が前回予想を大幅に下回る見込みとなりました。

(注)業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づいて当社グループで判断したものであります。予想には様々な不確定要素が内在しており、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があることをお含みおきください。

以上